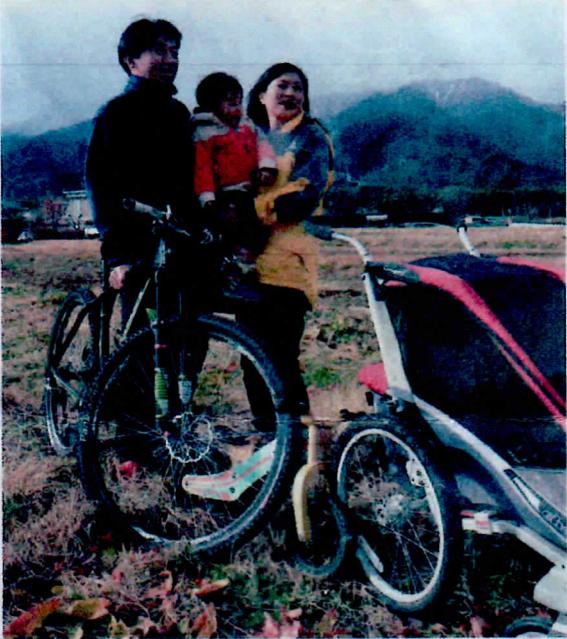




大自然の中ペダルこぎ

すっかり雪化粧した北アルプスに抱かれる安曇野市の穂高有明地区。「玄関から出るとすぐに山に向かって走り出せる」。この地に店を構えて4年半、自転車店「やまめ工房」の店主堂城賢さん(40)は白い息を吐きながら愛用のマウンテンバイク(MTB)を乗り回す。小さい自転車で父を追うのは長男の純君(3)。妻の千絵さん(39)はその様子を笑顔で見つめていた。

安曇野 ← 札幌 堂城賢さん



「大自然を家族3人で走り回りたい」と語る賢さん(左)(安曇野市穂高有明)

者となり、白馬村で開かれた全国大会へ出場した。初めての信州で目にしたのは、澄んだ空気に稜線がくつきりと映る雄大な北アルプスの山々。高校卒業後、いったんは道内の企業に就職した

が、感動が忘れられず半年で退職し、20歳の時、松本市に移住した。

■ □ ■

早朝からガソリンスタンドでアルバイトをして遠征費や生活費を稼ぎながら、1日1

00キロ以上も自然の中を走った。選手兼社員として神戸市の企業と契約し、信州と関西を行き来する時期もあったが、「自然の中に根ざして毎日走り続けたい」と安曇野市の空き家を購入して工房を開き、2008年頃から指導に力を入れるようになった。MTBで自然を走る魅力を伝えようとスクールも併設した。鳥取県倉吉市出身の千絵さんは、賢さんにとって最初の生徒だった。当時は、都内の外資系企業で広報などを担当し、多忙な生活を送っていた。息抜きは週末に楽しむ登山、ダイビング、スノーボードなど野外での趣味だった。「自転車でお金を取るつもりはない」と無料指導を申し出た賢さんに、「レジャーにお金を払うのは当然と思っていたの

で驚いた」。しかし、自然と一体化した生活の中、少年のように自転車に没頭する姿にひかれ、賢さんと08年に結婚。安曇野市に移り住んだ。

■ □ ■

現在、スクールには年間約500人が訪れる。多くが東京や大阪など大都市圏からの生徒で、山の光景に笑顔と驚きの表情が絶えない。「僕らも生徒も地域に恩恵を受けている。その恩返しをしたい」(賢さん)と、ホームページには周辺の飲食店や宿泊施設の案内も掲載する。ヤマメはきれいな水と自然の中でしか生きられない魚。賢さんは「自分たち家族の姿を重ねた」と店名の由来を説明する。スクールのない日は家族でゆったりとツーリングを楽しむ。この大自然の中でずっと生きていきたい。そんな思いを抱いて、3匹のヤマメは今日もペダルをこいでいる。(柳沼晃太郎)

住宅全焼 女性の遺体

6人病院搬送

1日午後3時40分頃、山ノ内町夜間瀬の会社員岩本義幸さん(59)方から出火、木造2階住宅を全焼し

た。中野署は、岩本さんの妻

智恵子さん(58)と連絡が取れないことから、遺体は智恵子さんとみて調べている。長男や次女らは、正月に合わせて帰省中だったと

58歳はねられ死亡

1日午前0時55分頃、飯

正さん(85)が、南アフリカ国籍で近くの会社員ギリック・アンドレ・バーナさん(49)運転のワゴン車にはねられた。久保田さんは松本市内の病院に搬送された

田市鼎名古熊の国道153号で、横断歩道を歩いて渡っていた近くの無職三ツ石とも子さん(58)が、同市大

◆富永登さん(元長野電鉄勤務) 12月31日。85歳 4日14時30分 桐原の葬祭セレモニーホール

◆安福勉さん(公務員) 12月30日。55歳 4日14時、稲田のハクセンホール 稲田会館 北長池園

◆山ノ内 ◆湯本清子さん 1日。89歳 4日11時30分、中野市吉田のJA虹のホール

◆小嶋昌季さん